

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和元年 9月 20日記載)

この度は、第三者評価を実施していただきありがとうございました。

当初、「評価」という言葉を耳にした時には、保育園のあり方を単に「良い」「悪い」と格付けされてしまうのではないかと、正直なところ、不安もありました。

しかし、実際に行ってみると、普段なかなか実施することのなかった「保護者向けアンケート」により、大勢の保護者の皆さんからの声をお寄せいただき、その思いを知ることができました。

職員に対しましても、アンケートの実施とともに、聞き取り調査を行っていただき、一人一人の思いを丁寧に聞き取ってくださったことで、職員相互の理解にもつなげることができました。

日々私達職員は、「子ども達の最善の利益」を考えながら保育にあたっています。いろいろな個性の職員がいるなかで、お互いの良さを認めつつ、改善点についても話し合える人間関係が大切です。時には悩んだり挫折しそうになったり、それでもお子ども達の笑顔にパワーをもらい、次へ踏み出すエネルギーに変えていく。そして、一人一人の力は小さくても、組織で支えあえる、そんな保育園でありたいと思います。

今回いただいた評価結果は職員にとって、大きな力になりました。保育園という枠を超え、第三者の公平な判断・評価をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

保護者アンケートにあたっては、新たな課題とご要望をいただきましたことを真摯に受け止め、今後、職員とさらなる改善のため、検討してまいりたいと思います。

- * 公表の同意をした場合は、評価機関に、電磁的に作成し電磁的に保存した媒体及び当該媒体を出力した書面（署名及び押印をすること。）と提出すること。
- * 評価機関は、福祉サービス事業者から提出のあった当該書面を県へ提出すること。

佐久穂町立八千穂保育園

園長 小池 洋子